

2021年1月21日掲載

大阪建通新聞第6面

日本建設情報センター
(CIC、東京都港区)
は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他

施工管理技術検定

新試験制度 対応講座開講へ

日本建設情報センター

通信講座の受講イメージ



の科目に先がけ、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布も実施する。

中部建通新聞第3面

日本建設情報センター
(CIC、東京都港区)
は、2021年度から施工

CIC 申し込み受付中

施工管理技術検定
新試験制度対応講座



の科目に先がけ、建築施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他

工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他

工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布も実施する。

日本建設情報センター
(CIC、東京都港区)
は、2021年度から施工

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更される。

これまで試験が難化すると予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容としている。

神奈川建通新聞第2面

CIC 新試験制度 対応講座 申込み開始

受け付けている。
これまで培ってきたノ



同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されると予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容としている。

ウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の無料サービスも実施する。

他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布も実施する。

日本建設情報センター
(CIC、東京都港区)
は、2021年度から施工